（仮称）

西公園屋内遊び場

広がる遊びと、かがやくこどもの未来

～ 笑顔あふれる杜の都の遊び場 ～

仙台市では、こどもの成長の原点ともいえる遊びの環境の充実に向けて、西公園を計画地とした屋内遊び場の整備を進めています。天候にかかわらず遊ぶことができ、広瀬川や樹木といった豊かな自然を感じながらのびのび過ごすことのできる、「杜の都」ならではの遊び場を目指しています。

基本理念・コンセプト

① 遊びが広がり、こどもの育ちを支える施設
② 体験や学びの機能を重視した施設
③ 親や同伴者も満足できる施設
④ 仙台らしさを感じられる施設
⑤ 多様な人が訪れることができる施設



施設外観イメージパース　※変更となる場合があります

ABOUT THE FACILITY

1 施設概要 ― 設計コンセプト、配置計画、計画概要 ―



施設正面　イメージパース

公園の中にある、大きな遊具のような建築

高さの異なるテラスや階段が、様々な場所で過ごすことのできる空間をつくります

設計の3つのコンセプト

1 まちとしぜんをつなぐ

公園上段の地下鉄大町西公園駅方面から連絡橋と施設屋上を介して、公園の下段へ。建物自体が歩行者の道になります。

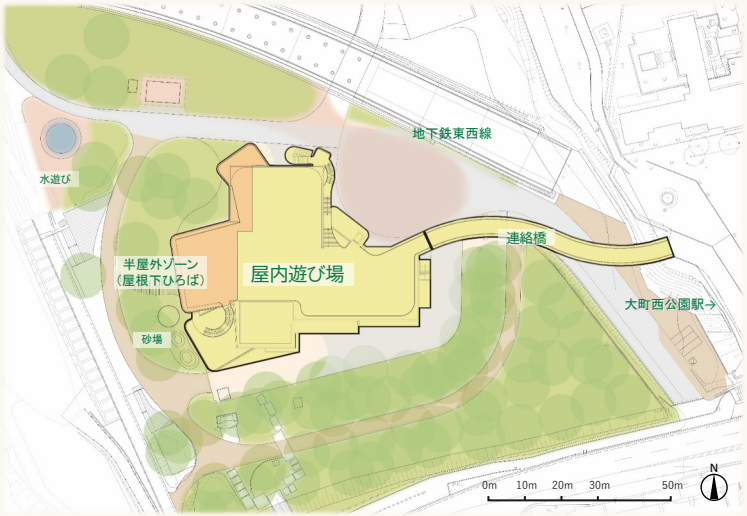
2 都心部と青葉山エリアをつなぐ回遊空間

青葉通の延長線に位置し、都心部と青葉山エリアをつなぐ結節点として、エリア全体の賑わいと回遊性を生み出します。

3 「西公園」という環境の活用

豊かな自然環境の遊びへの活用や、公園利用者の活動や休息の場にもなる、歴史ある西公園の機能向上を目指します。

西公園南側区域下段エリア（計画地周辺）の配置



施設周辺に半屋外ゾーン（屋根下ひろば）や砂場・水遊び場が広がり、屋内と屋外で連続性をもった遊びを実現し、エリア全体で遊ぶことができます。

連絡橋



地下鉄大町西公園駅から施設屋上へつながり、屋上から階段やエレベーターを使って、地上（公園）へ下りられます。



都心部にほど近い整備計画地



令和7年に開園150周年を迎えた西公園

計画概要

所在地	仙台市青葉区桜ケ岡公園2番1（西公園南側区域下段エリア）	敷地面積	約34,000㎡
階数	地上2階＋屋上	建築面積	約2,300㎡
構造/高さ	鉄骨造（S造）／約12m	延床面積	約3,800㎡

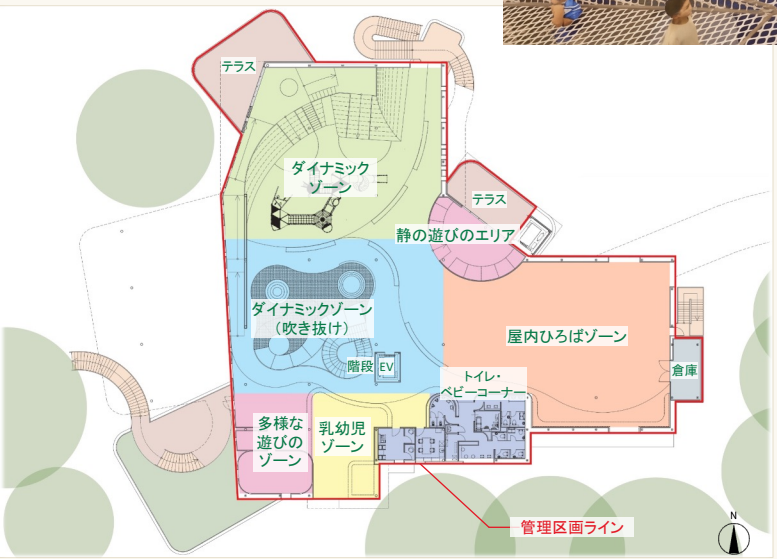
2 PLAY ZONES 遊び場の計画 ― こどもの笑顔でつながる仙台らしさあふれる遊び場 ―

2階
大型遊具や広い空間で
思い切り体を動かして
遊べるフロア

- **ダイナミックゾーン**
  大型遊具等で、思いきり体を動かせる
- **ダイナミックゾーン（吹抜）**
  1階とつながるネット遊具
- **屋内ひろばゾーン**
  広々とした空間で自由に体を動かして遊べる
- **静の遊びのエリア**
  テラスが隣接して、落ち着いて遊べる
- **多様な遊びのゾーン**
  デジタル遊具など、様々な遊びができる
- **乳幼児ゾーン**
  保護者が見守りやすく、安全に遊べる



2階 遊び場　イメージパース



2階 平面図

※「管理区画」（赤色の実線）…受付等の手続きを行ったうえで、利用者が入退室することができる区画



1階 平面図



1階
入り口から広がる吹き抜け
つくる・読む・くつろぐ、
屋外にもつながるフロア

- **ダイナミックゾーン**
  吹き抜けのネット遊具で2階へ
- **半屋外ゾーン（屋根下ひろば）**
  雨や雪、強い日差しを避けて屋外でも遊べる
- **工作・アトリエゾーン**
  絵を描いたり工作したり、屋外と行き来もできる
- **読書・くつろぎゾーン**
  リラックスして本を読んだり、休んだりできる
- **乳幼児ゾーン**
  専用スペースで安全に遊べる
- **飲食・交流スペース／多目的室**
  公園利用者の供用スペースとして幅広くできる

1 階 遊び場　イメージパース

3 OUTDOOR PLAY & MORE 外遊び、そのほか ― 配置計画、インクルーシブな機能、事業スケジュール等 ―

西公園の自然に触れながら遊ぶ

- 広瀬川や樹木といった豊かな自然環境を遊びに活用するなど、エリア全体で遊ぶことのできる計画とします。
- 屋内遊び場の北側では、大型遊具等を配置した屋外遊具ゾーンやアーバンスポーツ広場の整備が進められています。







障害のある方や乳幼児連れの方でも安心して利用できる遊び場へ

- 段差の少ない、フラットな床を基本に計画
- 車椅子やバギーでも使える奥行きのあるエレベーター
- フラットでクッション性のある床材を効果的に使用
- 斜度のゆるやかなスロープで、小さなこどもも安心
- 各階にバリアフリートイレ・キッズトイレ・ベビーコーナー
- 視覚的にわかりやすいサイン計画

概算工事費

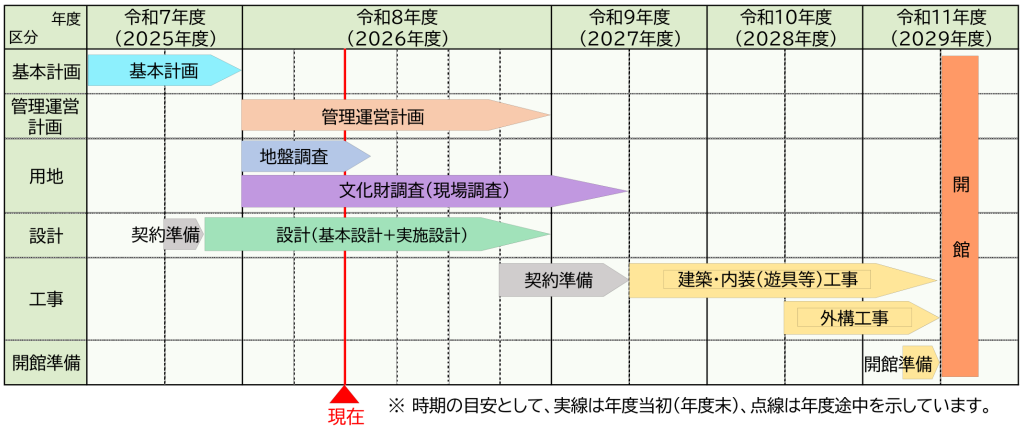
屋内遊び場本体工事費　約35億円程度

関連経費　最大30億円程度

・将来的な物価上昇等については、今後、詳細な設計を通して整理していきます。

・本事業は、国の**地域未来交付金（地域未来推進型）**の交付対象事業として採択されました。

今後の事業スケジュール　― 令和11年中の開館を目指して ―



本資料は、令和８年７月公表の「（仮称）西公園屋内遊び場設計（中間報告）」を市民の皆様向けにまとめた概要資料です。

仙台市HP「西公園への屋内遊び場の整備について」はこちら